



統合式

本日(4/9)、入学式に先立ち、諫早市教育委員会主催による統合式が行われました。諫早市長様をはじめ、関係各所からも臨席を賜りましたことから、この統合の意義の大きさが感じられました。

式の中では6年生代表3名による統合後の小長井の小学校としての歴史を創っていくという思いを込めたあいさつがありました。

それぞれの小学校で培った歴史や伝統も大切しながら、新たな創造に満ちた学校になれるよう努めていく思いをもった統合式でした。

入学式

27名の新生を迎え、入学式を挙げていたしました。今年度の1年生は統合後、初めての1年生です。ドキドキとワクワクが入り混じった表情でしたが、式中の話もしっかり聞くことができていました。

統合したことで、適正規模学校と同じくらいの1クラスの児童数で学校生活をスタートさせることができました。

これからたくさんの友達をつくり、学習し、いろいろな行事を通して楽しく学校生活を送ってほしいと思います。

学校生活は、子どもたちがこれまで過ごしてきた生活とはリズムや環境が大きく変わってきます。必ずしも自分の思い通りにならないこともあります。しかし、そのような中で社会性を身に付けるのも学校生活の大切な役割の一つです。

学校は大人になっていくために色々な練習をする場であると思います。何事も練習しておかないとうまくいかないことが多いと思います。そして、練習する中では失敗することもあります。それでも続けることで自分の力を高めたり、蓄えたりすることができます。

1年生にとって、入学は大きな節目であり、未知の世界の第一歩です。少しずつでも慣れていき、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

始業式から統合式・入学式まで、子どもたちが一緒に活動している様子を見ると、ドキドキもあるかもしれませんが、それ以上にワクワクしているような感じがします。